

序 章 計画の基本事項

1 計画策定の背景と目的

土浦市は、日本第2位の面積を誇る湖「霞ヶ浦」の雄大な眺めと関東の名峰筑波山の麓に広がる豊かな自然に恵まれた風光明媚な景観を有し、亀城公園（土浦城址）や旧水戸街道沿いに残る町並みをはじめとする多様な歴史と文化が培われ、先人たちのたゆまぬ努力と情熱によって県南の中心都市として着実な発展を遂げてきた。

こうした豊かで美しい自然と誇れる歴史や市街に存する文化財等は本市固有の資源であり、今後も大切にすることが必要である。本市では、市民が誇りと愛着を持てるまちづくりを推進するため、これまでも亀城公園（土浦城址）周辺地区の歴史的景観整備を始めとして、様々な歴史まちづくりに関する取り組みを市民と協働で行ってきた。

しかし、近年は生活様式の多様化などの社会環境の変化に伴い、歴史的価値の高い建造物の存続が難しくなっているほか、少子高齢化の進展によって祭礼や伝統行事の担い手が減少しており、歴史と伝統のある行事や産業を将来に引き継ぐことが難しくなっている。

このような状況を踏まえ、これまで維持されてきた本市固有の歴史・文化や風情、佇まいを将来にわたり維持し、向上させることを目的に「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（以下「歴史まちづくり法」）」に基づき、「土浦市歴史的風致維持向上計画」を策定する。

本計画を策定し、歴史的風致を維持向上させる事業を展開することにより、まちづくりや景観に対する住民の意識の向上を図るとともに、歴史を核としたまちづくりを推進する。

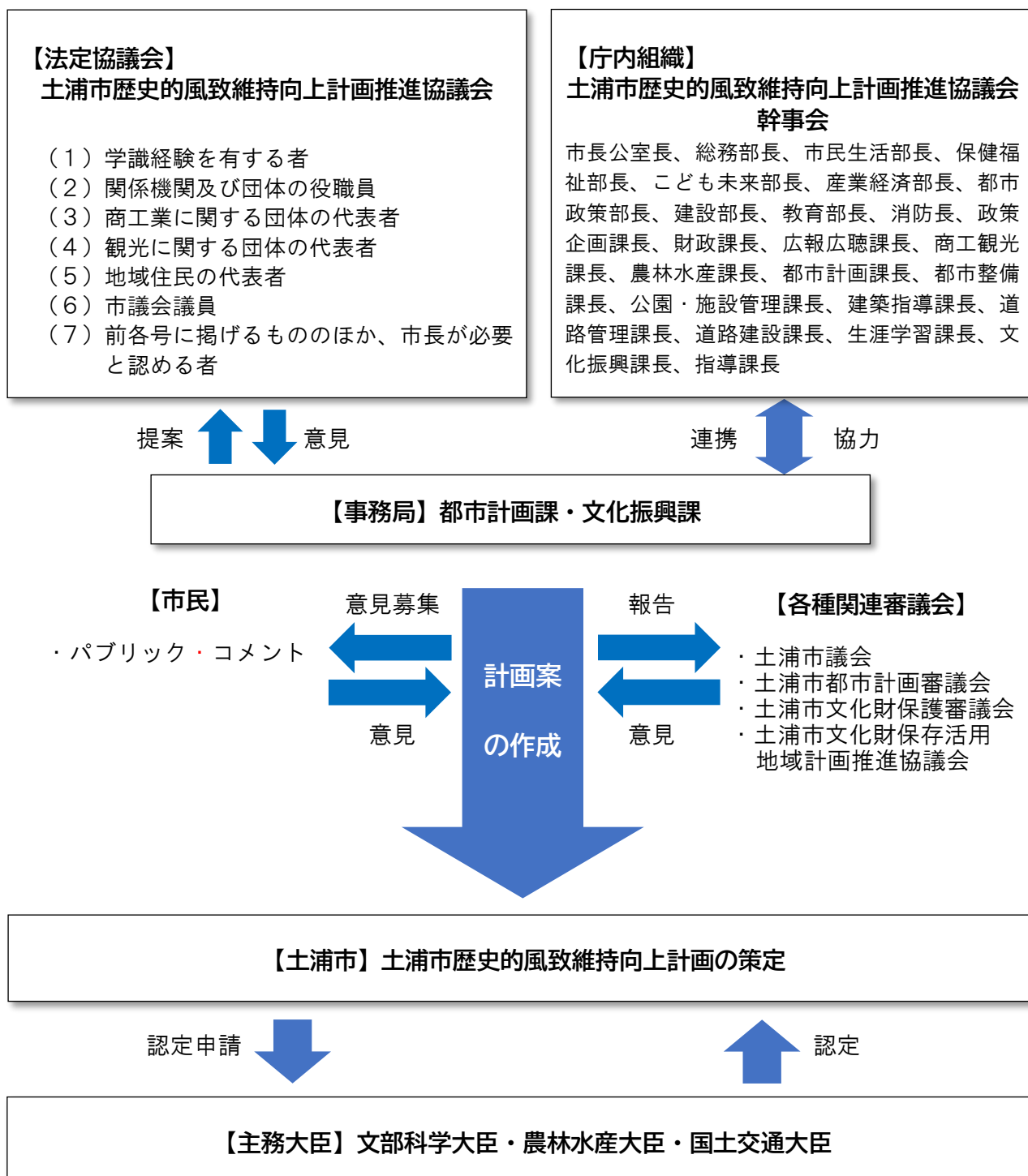
また、歴史的な町並みの維持、再生により都市の個性と魅力に磨きをかけ、地域の活性化と観光振興に寄与する。

2 計画期間

計画期間は、令和6年度（2024）から令和15年度（2033）までの10年間とする。

3 計画の策定体制

本計画は、歴史まちづくり法第11条に基づく「土浦市歴史的風致維持向上計画推進協議会」及び庁内組織「土浦市歴史的風致維持向上計画推進協議会幹事会」において協議を行うとともに、各種関係審議会への意見聴取、パブリック・コメントを経て策定する。



土浦市歴史的風致維持向上計画推進協議会構成

氏 名	所 属	備 考
藤川 昌樹	筑波大学システム情報系教授	会 長
黒田 乃生	筑波大学芸術系教授	副会長
田上 顯	土浦市文化財保護審議会長 土浦市文化財保存活用地域計画推進協議会会長	
平石 勝司	土浦市議会 産業建設委員長	
内田 幾子	土浦商工会議所 女性会理事	
新福 典子	土浦観光協会 専務理事	
永井 昭夫	茨城県建築士会土浦支部 副支部長	
南川 幸之進	土浦市地区長連合会 副会長	
金丸 興治	土浦市観光ボランティアガイド協会 会長	
村山 正夫	土浦市文化財愛護の会 理事	
荷見 信之	茨城県土木部都市局都市計画課長	
宮崎 薫	茨城県教育庁総務企画部文化課長	
糸賀 茂男	土浦市立博物館・上高津貝塚ふるさと歴史の広場館長	

4 計画策定の経緯

本計画策定の経緯は下記のとおりである。

日 付	項 目	内容等
令和3年(2021) 5月 21日	先進地視察	栃木県下野市
令和3年(2021) 11月 1日	先進地視察	福島県白河市
令和4年(2022) 7月 7日	令和4年度第1回幹事会	
令和4年(2022) 7月 21日	令和4年度第1回協議会	
令和4年(2022) 10月 12日	令和4年度第2回幹事会	
令和4年(2022) 10月 27日	令和4年度第2回協議会	
令和5年(2023) 1月 20日 ～ 1月 26日	令和4年度第3回幹事会	(書面会議)
令和5年(2023) 2月 10日	令和4年度第3回協議会	
令和5年(2023) 7月 4日	令和5年度第1回幹事会	
令和5年(2023) 7月 19日	令和5年度第1回協議会	
令和5年(2023) 9月 6日 ～ 9月 26日	パブリック・コメント	
令和5年(2023) 10月 2日	令和5年度第2回幹事会	(書面会議)
令和5年(2023) 10月 11日	令和5年度第2回協議会	
令和5年(2023) 10月 16日	認定申請	